

第79回空間研究小委員会研究会

建築・都市空間のための 調査・分析方法

「空間」の多様な魅力を客観的、分析的にとらえるため、空間研究小委員会では、「建築・都市計画のための調査・分析方法（井上書院刊）」を1987年に刊行した。既に4半世紀以上たち、今回新たな調査方法や分析方法を加え改訂を行った。研究会では、研究会用の資料を参考に「建築・都市計画のための調査・分析方法」の内容を紹介し、また、意見交換を通し、建築・都市計画のための調査・分析方法の理解を深めるため研究会を実施する。

主催：建築計画委員会 計画基礎運営委員会 空間研究小委員会

日時：7月25日（土）13:00～17:00

会場：常翔学園大阪センター

（大阪市北区梅田3-4-5

毎日インテシオ 3F）

●プログラム

司会：恒松良純（東北学院大学／小委員会幹事）

挨拶：鈴木弘樹（千葉大学／小委員会主査）

主旨説明

積田洋（東京電機大学）

主題解説

1. 調査方法（調査の方法、環境を記号化する）

門内輝行（京都大学）

2. 調査方法（行動を観察する）

吉村英祐（大阪工業大学）

3. 分析方法（判別する・類型化する）

松本直司（名古屋工業大学）

4. 分析方法（予測する・発見する）

瀧澤重志（大阪市立大学）

●定員

50名（申込み先着順）

●参加費

会員 2,000円、会員外 3,000円、学生 1,000円

（資料代含む/当日会場払い）

●申込方法

締切：7月20日（月）

催し物名称、氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレスを明記のうえE-mailでお申し込み下さい。

（定員に達した場合のみお断りの方にご連絡いたします。）

申込み・問合せ：空間研究小委員会幹事 恒松 / E-Mail ; kukanken1985@gmail.com

